



第 19 回全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会
2015 日本パラサイクリング選手権・ロード大会
 兼 2015 年ロード世界選手権自転車競技大会代表候補選手選考参考大会
実施要項



(v20150317)

- 1 主 催 公益財団法人日本自転車競技連盟
- 2 共 催 公益財団法人日本障害者スポーツ協会 大田原市
- 3 主 管 栃木県自転車競技連盟 全日本自転車競技選手権那須大会実行委員会
- 4 後 援 栃木県 栃木県教育委員会 那須町 那須塩原市 大田原市教育委員会 那須町教育委員会 那須塩原市教育委員会
 公益財団法人栃木県体育協会 公益財団法人 JKA 朝日新聞社 日刊スポーツ新聞社 一般財団法人日本自転車普及協会
- 5 協 賛 公益社団法人全国競輪施行者協議会 一般社団法人日本競輪選手会
- 6 協 力 栃木県警察本部 大田原警察署
- 7 期 日 2015 年 6 月 21 日 (日)
- 8 会 場 大田原市ふれあいの丘周辺特設ロードレースコース(12.4 km/周)
 ライセンスコントロール・ゼッケン配布 ふれあいの丘(シャトーエスポワール)
 監督会議/ライダーズ・ミーティング ふれあいの丘(シャトーエスポワール)
 メディア・ミーティング ふれあいの丘(シャトーエスポワール)
- 9 日 程 6月20日(土)

15:00~16:00	個人タイム・トライアル	ライセンスコントロール・ゼッケン配布
16:00~16:30	個人タイム・トライアル	監督会議/ライダーズ・ミーティング
16:30~17:00	個人タイム・トライアル	メディア・ミーティング

 6月21日(日)

7:00~ 7:20	個人タイム・トライアル(全カテゴリ)	当日ライセンスコントロール・ゼッケン発給
7:00	バイクチェック開始(※バイクチェックは、各自のスタート時刻の 15 分前までとする。)	
7:20~ 7:40	個人タイム・トライアル(全カテゴリ)	ライダーズ・ミーティング
7:30~	道路交通規制開始	
8:00~	FU17・FJ・MU17	スタート 12.4 km (12.4 km× 1 周)
	MT, FT, MB, FB, MC1-5, FC1-5, MH1-5, FH1-5	スタート 12.4 km (12.4 km× 1 周)
	MJ	スタート 12.4 km (12.4 km× 1 周)
	U23	スタート 12.4 km (12.4 km× 1 周)
	FE	スタート 24.8 km (12.4 km× 2 周)
	ME	第 1 ウェーブ・スタート 37.2 km (12.4 km× 3 周)
~ 15:30	ME	第 2 ウェーブ・スタート 37.2 km (12.4 km× 3 周)
随時	個人タイム・トライアル表彰式	ふれあいの丘特設ステージ

10 参加資格および表彰

- (1) 各カテゴリ共通 2015年度(公財)日本自転車競技連盟およびUCI加盟国で競技者登録を完了した日本国籍を有する男女競技者。
ただしパラサイクリング種目に参加する者は、障害者手帳などを所持する日本パラサイクリング連盟が認めた者。タンDEM・パイロットは各競技者に対して1名のみとし、各パイロットは1名の競技者とのみと参加できる。
表彰式には各カテゴリ、上位3位までが出席する。
- (2) 「男子エリート」(ME) 個人タイム・トライアル:36名以下
男子エリート競技者(92年以前生まれ)および男子U23競技者(93-96年生まれ)で、下記の基準に基づき選考する。申込資格獲得大会該当者・本連盟および加盟団体の推薦者。
男子U23競技者のエリートカテゴリへの申込も認めるが、U23カテゴリ該当者がこのカテゴリに申込みした場合には、本大会のU23カテゴリには申込み出来ない。
1位チャンピオン・ジャージ、賞状とメダル、2~3位に賞状とメダル、4~6位に賞状を授与する。
- (3) 「女子エリート」(WE) 個人タイム・トライアル:20名以下
女子(96年以前生まれ)で、下記の基準に基づき選考する。
申込資格獲得大会該当者・本連盟および加盟団体の推薦者
1位チャンピオン・ジャージ、賞状とメダル、2~3位に賞状とメダル、4~6位に賞状を授与する。
- (4) 「女子ジュニア+女子アンダー17」(WJ+WU17) 個人タイム・トライアル:20名以下
女子(97~2000年生まれ)で、下記の基準に基づき選考する。
女子ジュニアは、申込資格獲得大会該当者・本連盟および加盟団体の推薦者。
女子アンダー17は、本連盟および加盟団体の推薦者。
1~3位に賞状とメダルを授与する。別途、女子U17の1位に賞状を授与する。
- (5) 「男子U23」(MU23) 個人タイム・トライアル:36名以下
93~96年生まれの男子で、下記の基準に該当する者。
申込資格獲得大会該当者・本連盟および加盟団体の推薦者
U23カテゴリを選択した申込者は、エリートカテゴリに重複して申込できない。
1位チャンピオン・ジャージ、賞状とメダル、2~3位に賞状とメダル、4~6位に賞状を授与する。
- (6) 「男子ジュニア」(MJ) 個人タイム・トライアル:20名以下
97~98年生まれの男子で、下記の基準に基づき選考する。
申込資格獲得大会該当者・本連盟および加盟団体の推薦者
1位チャンピオン・ジャージ、賞状とメダル、2~3位に賞状とメダル、4~6位に賞状を授与する。
- (7) 「男子アンダー17+男子アンダー15」(MU17+MU15) 個人タイム・トライアル:20名以下
99~2002年生まれの男子で、下記の基準に基づき選考する。
本連盟および加盟団体の推薦者
1位チャンピオン・ジャージと賞状、2~3位に賞状を授与する。
「男子ジュニア」と「男子アンダー17+男子アンダー15」の監督は、各都道府県1名。
日体協公認指導者有資格者あるいは、JCFライセンス保持者(審判員、競技者、チームアテンダント登録を完了した者)とする。
- (8) パラサイクリング:日本パラサイクリング連盟が認めた者
各種目各カテゴリ男女別に1位を表彰し、賞状を授与する。
- | | | |
|-----|---------------------|--------------------------|
| 男子: | MB | 視覚障害クラスB |
| | MC1・MC2 | 自転車競技クラスC1・C2 |
| | MC3・MC4・MC5 | 自転車競技クラスC3・C4・C5 |
| | MT1・MT2 | トライサイクル・クラスT1・T2 |
| | MH1・MH2・MH3・MH4・FH5 | ハンドバイク・クラスH1・H2・H3・H4・H5 |
| 女子: | FB | 視覚障害クラスB |
| | FC1・FC2・FC3・FC4・FC5 | 自転車競技クラスC1・C2・C3・C4・C5 |
| | FT1・FT2 | トライサイクル・クラスT1・T2 |
| | FH1・FH2・FH3・FH4・FH5 | ハンドバイク・クラスH1・H2・H3・H4・H5 |
- ※ 各種目において参加競技者が一定数を満たさなかった場合は、中止することがある。
※ パラサイクリング種目において参加競技者が一定数を満たさなかった場合は、区分、スポーツ・クラス、性別グループを混合することがある。この場合、UCI規則16.1.005を適用する。

11 申込 2015年5月25日(月) 17時

- (1) 申込先:
個人競技者は所属都道府県連盟に申し込むこと。
実業団・学連・高体連登録チームは、所属チーム毎に、直接(公財)日本自転車競技連盟に申し込むこと。所属チームからエントリーした競技者は、重複して登録都道府県自転車競技連盟から申し込まないこと。
(公財)日本自転車競技連盟業務部大会エントリー係 メールアドレス:gyomu@jcf.or.jp
〒141-0021 東京都品川区上大崎3-3-1 自転車総合ビル5階
- (2) 申込書の電子様式が必要な場合は、上記アドレス宛請求のこと。
- (3) 都道府県自転車競技連盟からの申し込みは、申込資格獲得大会該当者に加えて、都道府県主催大会の上位入賞者等を加えることができる。
- (4) 申込団体毎に所定の申込書に必要事項を記入し、郵送ならびに電子メール両方にて上記に送付すること。なお、電子メールで対応できない場合は郵送のみも認める。電話・FAXでの申込み、締切り後の変更等は一切受け付けない。
- (5) 上記日付は、各団体から日本自転車競技連盟への締切日であるので、申込は、各自所属の団体へ行なうこと。

12 参加料 参加が確定した後、競技者1名につき、個人タイム・トライアル:5,000円を申込チーム・団体が取りまとめ、(公財)日本自転車競技連盟に速やかに送金すること。

- 13 競技規則 2015 年度版(公財)日本自転車競技連盟競技規則および大会特別規則による。
- 14 UCI ポイント 国内選手権大会としての当大会には、UCI 個人ランキングのために、下記のポイントが与えられる。
- (1) 男子エリート・カテゴリに参加した競技者に対し、UCI 規則 2.11.014 に従い;
個人タイムトライアルの上位 3 競技者に 8, 5, 2 ポイント
 - (2) 女子エリート・カテゴリに参加した競技者に対し、UCI 規則 2.12.009 に従い;
個人タイムトライアルの上位 3 競技者に 3, 2, 1 ポイント
- 15 ドーピング検査について
- (1) 本競技会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規程にしたがい、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。
 - (2) また、未成年者においては、上記のドーピング検査の実施についての親権者の同意書の事前提出が必要である。
 - (3) 本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
 - (4) 前記に鑑み、すべての参加競技者は、棄権、失格となった場合であってもドーピング検査対象となる可能性があることから、参加競技者は自己の責任において、自身がドーピング検査対象として指名されているか否かを確認すること。
 - (5) 摂取医薬品リストを、出走サイン(バイクチェック)時に提出すること。
 - (6) 日本ドーピング防止規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。
- 14 その他
- (1) 2015 年度有効の登録証をライセンス・コントロール時に提示すること。
 - (2) ライセンス・コントロール時に、競技用ジャージを提示して確認を受けること。
 - (3) 年間を通して傷害保険に加入すること。(スポーツ安全保険等)
 - (4) 健康保険証を持参すること。
 - (5) 大会中の疾病、負傷については、応急処置のほかは参加者の責任とする。
 - (6) エントリーを所属チームから行った競技者はそのチームジャージを着用する。競技者登録都道府県連盟から行った者は、当該都道府県ジャージ着用を原則とするが、所属チームジャージにより出走する場合は申込時にそのチーム名を記入すること。ライセンス・コントロール時に、競技用ジャージを提示して確認を受けること。
 - (7) 参加申込書に記載された個人情報、資格の確認及び大会に係る諸連絡を行うほか、氏名、生年月日、所属、競技成績、競技歴、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する等、新聞社などマスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。
 - (8) 本大会における肖像権は JCF に帰属される。
 - (9) ライダーズ・ミーティングには競技者、チーム代表者のいずれかが必ず出席すること。
 - (10) タイム・テーブル、注意事項等はコミュニケとして必要に応じ随時 JCF ウェブサイトにて発表する。郵送での連絡は行なわないので、各自十分注意すること。
 - (11) 実施要項についても変更があった場合は、JCF ウェブサイトにて発表するので各自十分注意すること。

全日本選手権ロードレース大会申込資格獲得大会・資格基準(ロードレースおよび個人タイムトライアル共通)

■JCF・加盟団体主催大会

No.	資格対象大会	基準	対象カテゴリ				
			ME	MU	MJ	WE	WJ
1	申込時点での UCI ロードランキング	ポイント保持者	○	○	○	○	○
2	UCI 世界選手権大会 ロードレース	出場者	○	○	○	○	○
3	アジア選手権大会・アジア・ジュニア選手権大会ロードレース	出場者	○	○	○	○	○
4	アジア大会ロードレース *前年に開催されている場合に限る	出場者	○	○	○	○	○
5	全日本選手権自転車競技大会ロードレース (全カテゴリ)	完走者	○	○	○	○	○
6	全日本選手権自転車競技大会ロード・タイムトライアル	20 位以内	○	○	○	○	○
7	ジャパンカップサイクルードレース (UCI HC)	完走者	○	○			
	ジャパンカップサイクルードレース オープンレース	20 位以内	○	○	○	○	○
	ツアー・オブ・ジャパン (UCI 2.1)		○	○			
8	ツール・ド・熊野 (UCI 2.2)	全ステージ完走者 ※付帯する市民レースは除く	○	○			
	ツール・ド・北海道 (UCI 2.2)		○	○			
	ツール・ド・おきなわ (UCI 1.2)		○	○			
9	国民体育大会 (成年・少年ロードレース)	完走者	○	○	○	○	○
10	全国都道府県対抗自転車競技大会 ロードレース	30 位以内	○	○	○	○	○
	チャレンジサイクルードレース	30 位以内	A-E	A-E,U	A-J	A-F	A-F
11	西日本チャレンジサイクルードレース	15 位以内	A-E	A-E,U	A-J	A-F	A-F
	九州チャレンジサイクルードレース	15 位以内	A-E	A-E,U	A-J	A-F	A-F
12	全国 8 地域道路競走大会	10 位以内	○	○	○	○	○
	経済産業大臣旗全日本実業団ロードチャンピオンシップス		○	○	○	○	○
13	JBCF 石川サイクルードレース	P1,F 30 位以内	○	○	○	○	○
	JBCF 輪島ロードレース	E1 10 位以内	○	○	○	○	○
14	全日本大学対抗選手権自転車競技大会 ロードレース	30 位以内	○	○		○	
15	全日本学生選手権個人ロードレース大会	30 位以内	○	○		○	○
16	全日本学生 RCS 第 10 戦	男子クラス通算 15 位以内	○	○	○		
	全日本学生個人ロード TT 自転車競技大会	女子 10 位以内				○	○
17	全国高等学校総合体育大会 ロードレース	30 位以内	○	○	○		
18	全国高等学校選抜自転車競技大会 ロードレース	30 位以内	○	○	○	○	○
19	修善寺カップ女子 ロードレース	30 位以内	○	○		○	○
20	2 days race in 木祖村	総合 10 位以内	○	○			

■JCF 主管大会

No.	資格対象大会	基準	対象カテゴリ				
			ME	MU	MJ	WE	WJ
1	ツール・ド・いくちじま ロードレース *クリテリウムは対象外	エリート 10 位以内	○	○			
2	益田チャレンジジャーズステージ(2014 年度大会以降)	10 位以内		○	○		

- ※ エントリー締切日において直近(直近大会が中止の場合はその前年)の大会を対象とする。
- ※ 男女のユース競技者(MU17,WU17,MU15)は申込資格獲得大会の指定はなく、本連盟あるいは加盟団体の推薦により参加できる。
- ※ 申込資格獲得大会において基準を満たしても、カテゴリ毎の定員を超える場合は、選考の結果として参加できないことがある。

テクニカル・ガイド

- 1 競技規則 UCI 規則、(公財)日本自転車競技連盟競技規則および大会特別規則による。
 - (1) UCI、JCF ペナルティ・リストのみが適用される。
 - (2) UCI/JCF アンチ・ドーピング規則・WADA/JADA 規程が適用される。
- 2 UCI ポイントについて
国内選手権大会としての当大会には、UCI 個人ランキングのために、下記のポイントが与えられる。
 - (1) 男子エリート・カテゴリに参加した競技者に対し、UCI 規則 2.11.014 に従い、上位 3 競技者に、8, 5, 2 ポイント。
 - (2) 女子エリート・カテゴリに参加した競技者に対し、UCI 規則 2.12.009 に従い、上位 3 競技者に、3, 2, 1 ポイント。
- 3 大会本部は、ふれあいの丘(シャトーエスポワール)施設内に 7:00 より表彰式終了時まで設置される。
- 4 アンチ・ドーピング検査場は、ふれあいの丘(シャトーエスポワール)内に設置予定であり、詳細は別途告知する。
- 5 競技進行状況は、アナウンスにより告知される。
- 6 参加者の義務
 - (1) ライセンス、ジャージをライセンスコントロール・ゼッケン配布時に提示すること。
 - (2) 年間を通じて傷害保険に加入すること。(スポーツ安全協会等)
 - (3) 大会中の疾病、負傷については、応急処置のほかは参加者の責任・費用負担とする。
 - (4) 健康保険証を持参すること。
 - (5) (公財)日本自転車競技連盟公認ヘルメットを着用すること。
 - (6) エントリーを所属チームから行った競技者は、そのチームジャージを着用する。
 - (7) 競技者登録都道府県連盟から行った者は、当該都道府県ジャージ着用を原則とするが、所属チームジャージにより出走する場合は申込時にそのチーム名を記入すること。
 - (8) 安全上やむを得ない場合を除き、時差発走する他カテゴリの選手の直後を追走してはならない。
- 7 ジュニアのギア比制限は、男女共に 7.93m、U17 以下のギア比制限は、男女共に 7.01mとする。
- 8 会場近傍の病院:大会プログラムに記載する。
- 9 コミセール・パネルの構成
 - (1) 技術代表 TBC
 - (2) チーフ・コミセール TBC
 - (3) コミセール・パネル TBC
 - (4) 大会ディレクタ TBC
- 10 本大会の成績を 2015 年ロード世界選手権自転車競技大会・ジュニア世界選手権自転車競技ロード・レース代表候補選手選考の参考とする。
- 11 要項、テクニカル・ガイド記載事項は、諸事情により変更となる場合がある。変更事項・注意事項等は、コミュニケとして必要に応じ随時 JCF ウェブサイトに発表する。
郵送での注意事項伝達は行わないので、各自十分注意のこと。

【個人タイム・トライアル特別規則】

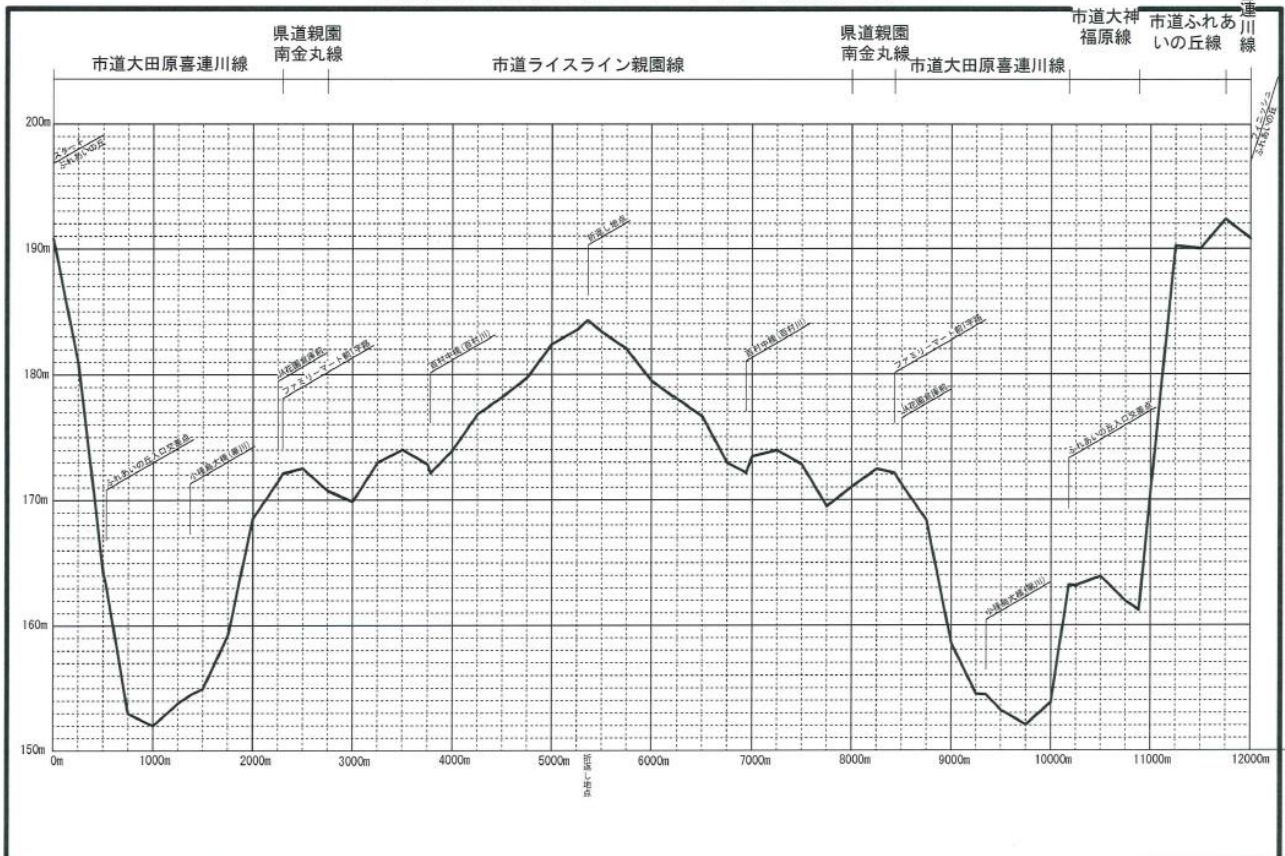
- 12 競技規則に適合する範囲内において、無線通信装置の使用を認める。(JCF 規則第 28 条 1)
- 13 競技者の用意したサポートカーの随行を、事前申請があった場合に限り認める。サポートカーのドライバーおよび同乗者は JCF ライセンス所持者でなければならない。サポートカーでのトランジスタ・メガフォンの使用を認める。サポートカーは、車体前面・後面にチーム名を明瞭に表示しなければならない。サポートカーの車高は 2.4m 以下とする。
- 14 チームカーの随行はできない。共通器材車および共通器材二輪車が各カテゴリをサポートする。
- 15 飲食料補給区間はフィニッシュ地点近傍に設置される。詳細な場所および周回数とは別途告知する。
- 16 ニュートラル・サービス (未定)

凡例	ME: 男子エリート (23 歳以上)	WE: 女子エリート (19 歳以上)
	MU23: 男子アンダー23 (19~22 歳)	J: ジュニア (17~18 歳)
	U17: アンダー17 (15~16 歳)	U15: アンダー15 (13~14 歳)

個人タイムトライアルコース



全日本個人タイムトライアル・ロード・レース(コース高低断面図)



アクセス・ガイド

- ▼ 大会本部 くれあいの丘(シャトーエスポワール)
- ▼ ライセンスコントロール・ゼッケン配布 くれあいの丘(シャトーエスポワール)
- ▼ 監督会議・ライダーズ・ミーティング くれあいの丘(シャトーエスポワール)
- ▼ メディア・ミーティング くれあいの丘(シャトーエスポワール)

くれあいの丘(シャトーエスポワール)
<http://www.fureaino-oka.com/access.html>

〒324-0024 栃木県大田原市福原 1411-22
 TEL: 0287-28-3131(代) TEL: 0287-28-3255(予約専用)

○ インターチェンジからの道順

- 東北自動車道(西那須野・塩原 IC) → 上赤田交差点を右折 → ライスライン → JA 花園農協倉庫前右折 → くれあいの丘 (所用時間約 30 分)
- 東北自動車道(矢板 IC) → 国道 4 号線 → 国道 461 号線 → ライスライン → JA 花園農協倉庫前右折 → くれあいの丘 (所要時間約 30 分)
- 東北自動車道(矢板 IC) → 国道 4 号線を佐久山方面に右折 → 佐久山商店街を經由 → 佐久山中学校より 1.5km 先の交差点左折 → くれあいの丘 (所用時間約 30 分)

○ 最寄り駅からの交通手段

● JR 東北線(宇都宮線)西那須野駅下車

→ 東野バスで大田原市役所入口下車 → 大田原市営バス(佐久山・親園循環線)でくれあいの丘下車 (所用時間約 50 分)

● JR 東北線(宇都宮線)野崎駅下車

→ 大田原市営バスで市役所下車 → 市営バス(佐久山・親園循環線)に乗り換え、くれあいの丘下車 (所用時間約 50 分)

● 東北新幹線那須塩原駅下車

→ 大田原市営バスで市役所下車 → 市営バス(佐久山親園循環線)に乗り換え、くれあいの丘下車 (所用時間約 50 分)

